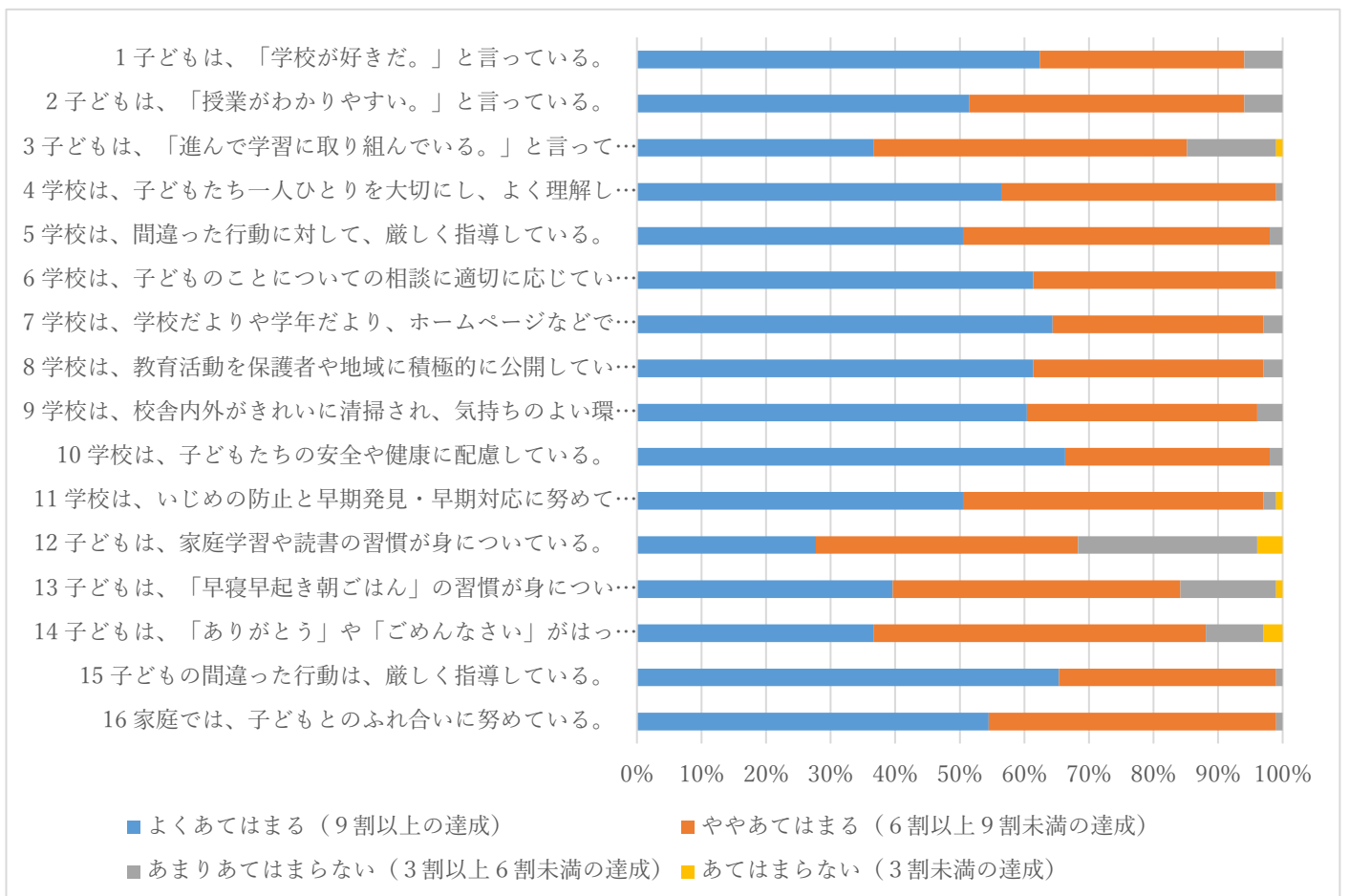


令和8年度 第1回保護者評価 集計結果

令和8年7月

項 目	A + B	C + D	R7.12月
1. 子どもは、「学校が好きだ。」と言っている。	94%	6%	97%
2. 子どもは、「授業が分かりやすい。」と言っている。	94%	6%	95%
3. 子どもは、「進んで学習に取り組んでいる。」と言っている。	85%	15%	88%
4. 学校は、子どもたち一人ひとりを大切にし、よく理解している。	99%	1%	97%
5. 学校は、間違った行動に対して、厳しく指導している。	98%	2%	95%
6. 学校は、子どものことについての相談に適切に応じている。	99%	1%	99%
7. 学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで教育活動をわかりやすく伝えている。	97%	3%	94%
8. 学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。	97%	3%	93%
9. 学校は、校舎内外がきれいに清掃され、気持ちのよい環境を整えている。	96%	4%	95%
10. 学校は、子どもたちの安全や健康に配慮している。	98%	2%	98%
11. 学校は、いじめの防止と早期発見・早期対応に努めている。	97%	3%	95%
12. 子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。	68%	32%	72%
13. 子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。	84%	16%	86%
14. 子どもは、「ありがとう」や「ごめんなさい」がはっきり言える。	88%	12%	98%
15. 子どもの間違った行動は、厳しく指導している。	99%	1%	98%
16. 家庭では、子どもとのふれ合いに努めている。	99%	1%	99%



A（よくあてはまる） B（ややあてはまる） C（あまりあてはまらない） D（あてはまらない）

※令和8年7月に、全保護者を対象に記名式で実施（有効回答101名）

【考察】

○「よくあてはまる」「ややあてはまる」が90%を超えた項目は、16項目の設問のうち12項目でした。(前回13項目)

○5番「学校は、間違った行動に対して、厳しく指導している。」は、前回と比較して3%向上しました。また、7番「学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで教育活動をわかりやすく伝えている。」と8番「学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。」の2項目についても、前回よりそれぞれ3%程度向上しました。引き続き、「ダメなものはダメ」と積極的な生徒指導・生活指導を心がけるとともに、教育活動を保護者様や地域の方々へわかりやすく発信していく努力をしていこうと思います。

●90%を超えなかった項目は、3番「子どもは、「進んで学習に取り組んでいる。」と言っている。」(前回から3%減)、12番「子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。」(前回から4%減)、13番「子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。」(前回から2%減)、14番「子どもは、「ありがとう」や「ごめんなさい」がはっきり言える。」(前回から10%減)の4項目でした。特に、**3番「進んで学習」、12番「家庭学習・読書の習慣」、13番「早寝早起き朝ごはん」の3項目については、R7の第1回と比較しても5%以上減少しており、本校が改善すべき課題である**と考えます。

学力の個人差については、ご家庭における学習習慣が大きく影響しているといわれています。また、全国や埼玉県の実力調査における質問紙調査により、「早寝早起き朝ごはん」などの基本的な生活習慣ができている子は、そうでない子と比較して学力が高い傾向にあることもわかってきています。読書については、学校での様子を見てみると、本をよく読む子とそうでない子との差が依然として大きいと感じます。読書の習慣が身につくかどうかは、小学校のころで決まるといわれています。勉強において、「読む力」は必須であり、学力向上に欠かせない要素です。本校で読書好きな子が増えますよう、引き続き、ご家庭でもご協力をお願いいたします。